

分科会①-A

発表順	①-A-1	
氏名	所属	タイトル
安東あすか 内林千紘 新庄慶基 田代雅	大分大学生協同組合	2021年大分大学生協PC講習会のオンライン形式の実施報告と従来形式との比較および次年度の課題について
概要： まず、大分大学生協PC講習会における2021年度のオンライン形式での講座実施の報告を行う。次に、2019年度までの従来の対面形式による講座および、2020年度のオンライン形式の講座との比較を行い、2021年度PC講習会の評価を述べる。 最後に、2022年度PC講習会で達成すべき課題を講演時間の許す限り報告する。		

発表順	①-A-2	
氏名	所属	タイトル
坂井優斗	鹿児島大学生協同組合	GIGAスクール構想を踏まえたPC講座について
概要：		

発表順	①-A-3	
氏名	所属	タイトル
北村士朗 井沢賢人 北爪里菜 虎岩雅明	TRYWARP	「キーボード最短習得システム キーボードリル®」の開発と評価
概要： 本発表では、初学者でもタッチタイピングを2時間で着実に修得できることを目指し筆者らが開発した練習用コンテンツ「キーボードリル®」について報告する。「キーボードリル®」は、対面や書籍、通信(郵便)教育での指導実績がある増田忠士氏考案の練習メソッド「増田式」を発展的に援用しコンテンツ化したものである。主な特長としては、まず適切なフォーム(手の形)を身につけるため手主導での適切な手指の動かし方を学ばせその後にスピードアップを図る段階的学習、ローマ字やキーボード上のアルファベットを一切用いない2ストローク単位の入力方法などが挙げられる。大学生による評価を実施したところ、初学者はもとより、タッチタイピングがある程度できる場合の入力速度や正確性、快適性向上にも資することが示唆された。本発表では「キーボードリル®」特徴、実装のポイント、評価結果等について報告する。		

分科会①-B

発表順	①-B-1	
氏名	所属	タイトル
赤星 保浩	九州工業大学	デジタル教科書共有機能の援用による機械系講義「材料力学I」の予習促進について
概要： 「材料力学」は機械系専門科目(材力、熱力、流力、機力)の一つで、物体に働く力やモーメントの釣合いを考え、物体中の応力や変形(ひずみ)を求める学問であり、モノ作りの基礎となる専門科目である。高校の物理で力の釣合いやモーメントの釣合いは学習しているものの、大学入試で出題される可能性が低く、十分に修得しないまま大学に進学してきていることが多い。また、本学の2018年度学生実態調査では授業時間外学習が1日当たり1時間程度しかないと回答している学生が多く、問題視されている。そこで、2020年度よりデジタル教科書を採用し、学生の閲覧履歴を確認できるようにし、特に今年度は予習箇所をマーカーでマークさせることで、共有機能を通じて教員側が予習内容を把握できるようにした。本講演ではデジタル教科書を採用後の学生の授業時間外学習状況ならびに共有機能使用時の注意点について報告する。		

発表順	①-B-2	
氏名	所属	タイトル
藤井 諭	大学生協事業連合 九州地区	医学科新生を対象としたICT活用オンライン講座の実施、その成果と課題について
概要： 大学生協事業連合では2021年4月、医学部医学科新生を対象とした「これからの医学生の学び方講座」を実施した。医学部医学科では、膨大な量の情報を短期間で習得し活用する必要性から、6年間の学修において、タブレットや電子書籍などのICT媒体を、高学年になればなるほど大部分の学生が活用している。本講座は、大学に入学したタイミングで、それまでの受験学習方法から、ICTを利用した大学での学修方法への切り替えの提案を目的に開発、実施したものである。新型コロナウイルス感染症影響で、学内に集合することが困難な状況を逆手にとって、全国から11の大学の医学科生が、オンライン上で集合した本講座の開発から実施までのプロセスと医学科生の学修の実態に基づいた講座コンテンツ、講座実施の成果と今後の課題について報告する。		

発表順	①-B-3	
氏名	所属	タイトル
東浦 祐太	鹿児島大学生生活協同組合	学生のタブレット利用の現状と今後の可能性、課題について
概要:		

分科会①-C

発表順	①-C-1	
氏名	所属	タイトル
坂井 優斗	鹿児島大学生協同組合	九州PCCにおけるGather導入と、今後の可能性について
概要:		